

(件名) 私学助成の充実と財源確保に関する意見書の提出について(陳情)

(陳情の趣旨)

平素より、私立中学高等学校の振興につきましては、格別のご配慮を賜り深く感謝申し上げます。

鹿児島県の私立学校は、各々の建学の精神に基づき、特色ある教育を積極的に展開し、本県の公教育の発展に大きく寄与しております。

現在、国際情勢が緊迫化し急激な円安をはじめとして経済情勢が混乱する中で、我が国では少子高齢化が更に進行していくことが予想されています。このような状況にあっても、今後も我が国が国力を維持し発展していくためには、社会的資本ともいえる子供たちを時代の状況変化に対応できる真のグローバル人材として育成することが重要となっています。

このことは「経済財政運営と改革の基本方針2022」においても「人への投資」として掲げられており、私立中学高等学校は、如何なる状況下にあっても、それぞれの学校が有為な人材の育成を通じて国や社会の発展に寄与していくことを目指して、日々教育活動を続けています。

先の見えない状況の中で、私立中学高等学校が新しい教育への移行、教職員の資質向上、学校運営の効率化、更には、学校のICT環境の整備をはじめ、学校施設の耐震化及びコロナ禍における空調・換気設備等の整備も喫緊の課題となっているほか、授業料支援においても、私立高校において年収590万円を境に生じている支援金格差の是正とともに、私立中学校生徒に対する経済的支援の拡充が強く求められています。

我が国の将来を担う子供たちの教育環境の整備に当たっては、公教育の一翼を担う私立高等学校等に対する助成措置の充実が必要であり、このことは、各都道府県が所管する事項とはいうものの、我が国の将来の発展に密接不可分の関係にある教育の振興に関する事柄であり、国の全面的な財政支援が求められるところであります。

つきましては、国の令和5年度の予算編成にあたり、下記の事項について、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

私立高等学校等の教育の重要性に鑑み、教育基本法第8条の「私立学校教育の振興」を名実ともに確立するため、高等学校等の私学助成に係る国庫補助制度が堅持され一層の充実が図られますよう、政府及び国会に対し、地方自治法第99条の規定による意見書を提出していただきたい。